

留学体験レポート

情報文化学科 2年 鈴木千尋

私は2014年8月31日から12月26日までの約4ヶ月間、韓国ソウル市内にある慶熙大学に語学留学してきました。この留学に行く前にも韓国へ旅行で行ったことはあったけれど、外国で生活するのは初めてのことなので最初は不安もありました。しかし、韓国で生活しながら学んでみたいと思っていたというのと、きっと貴重な経験になるだろうと思いき留学に行きました。初めは環境などに慣れないこともあり、ホームシックになることもありました。食事の面でも、辛いものがあまり得意ではなかったので慣れるまでは苦労したこともありました。しかし徐々に慣れていき電車に乗って出かけるようになると、次はあそこにも行ってみたいと思うようになり、楽しくなっていました。

また、学校でも先生方やクラスのみんが優しい人ばかりだったので楽しく通うことができました。国も年齢も違う様々な人がいるクラスでの勉強だったけど、笑いがあり、習った文法を使いながらコミュニケーションをとり合って仲を深めていきました。トウミとの出会いも大切な思い出です。私のトウミは優しく親切で、いろいろな所へ連れて行ってくれました。また韓国へ行く機会があるときは是非会いたいです。

今回留学に行き、本当に良い経験ができたなと感じました。生活するなかで、環境や文化の違いを感じることもありました。しかし、日々充実していたと思います。留学中に、日本にいる友達と連絡を取っている時にも「充実しているね」と言われたことがありました。忙しくて疲れることもあるけれど楽しくもあり、今思えばそれも大切な思い出です。そして、周りに韓国語が溢れている環境で生活できたことも貴重な経験になりました。スピーキングやリスニングの力も行く前よりもついたと思います。そして人との出会いが大きかったです。みんな良い人ばかりで別れる時は悲しくなりました。学校での勉強が終わり帰国までの1週間にもクラスメイトと会っていました。またいつか会って一緒に遊びたいです。そして様々な国の人だったので、韓国だけでなくほかの国にも興味が沸くようになり視野が広がりました。もちろんこれからももっと韓国語を話せるように頑張ります。留学生活が終わり振り返ってみるとあつという間でした。いろいろな目標を持った人たちと一緒に過ごせて刺激になりました。この留学に参加できて良かったです。